

令和3年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

No.014

施設名称	上田市丸子農産物直売加工施設(愛称「あさつゆ」)					
指定管理者名	上田市丸子農産物直売加工センター運営組合	料金制導入区分	無料施設			
指定管理期間	令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日 (3年間)					
施設所管課	丸子地域自治センター 丸子産業観光課					
設置目的	農畜産物の地産地消を推進し、及び地域情報を提供することにより、農業の振興及び地域の活性化を図る。					
指定管理者が行う業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・上田市丸子農産物直売加工施設の施設、設備等の維持管理に関する業務 ・販売施設の運営に関する業務のうち、市長のみ権限に属する業務を除く業務 					
管理業務の状況	作業項目	作業内容	回数	実施日	実施状況	
	日常清掃	館内清掃	日1回以上	毎日	職員・組合員が実施	
	日常・定期検査	給排水・冷暖房・電気設備の点検	日1回以上	毎日	職員が実施	
	消防設備点検	有資格者による法定点検	年2回	2月・8月	専門業者に委託	
職員の配置状況	役職等(職務内容)			計画	実績	
	統括責任者(施設運営の統括、組合長)			1 人	1 人	
	正規職員(維持管理、経理、販売業務)			8 人	8 人	
	臨時職員(販売業務)			8 人	8 人	
施設の 利用状況	利用区分等	設定目標値	R3年度実績	達成率	R2年度実績	前年度比
	売上額	320,000 円	305,776 円	95.6% %	302,795 円	101.0% %
	来客数	240,000 人	223,153 人	93.0% %	219,464 人	101.7% %
	開館日数	360 日	延べ利用者数 (R3)	223,153 人	一日あたり利用者数	620 人
(施設所管課による評価)						
新型コロナウイルス感染症が収まることはなく、あさつゆ店舗の販売も盛り上がりには欠けましたが、松茸が数年ぶりに豊作や、内村橋の開通の効果もあってか、後半の客数が増加する明るい兆しが見え始め、前年実績を上回ることができた。						
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
(施設所管課による評価)						

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入					
		委託農産物売上	255,610,834	256,294,148	267,100,000	256,257,614	
		委託商品売上	29,783,066	28,092,844	31,300,000	30,009,055	
		買取商品売上	6,492,370	6,475,540	7,000,000	6,670,390	
		食堂売上	16,168,800	12,282,760	14,600,000	14,027,830	
		計	308,055,070	303,145,292	320,000,000	306,964,889	
	支出						
			計	0	0	0	0
	差引						
自主事業	収入						
		計	0	0	0	0	
	支出						
		計	0	0	0	0	
		差引	0	0	0	0	
市	歳入						
		計	0	0	0	0	
	歳出						
		計	0	0	0	0	
		差引	0	0	0	0	
総合計			0	0	0	0	

指定管理者の会計期間が1月～12月であるため、収入は4月～3月を抜粋して掲載した。支出は別紙 決算報告(総会資料)を参照。

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

評価項目		判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	◎
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	◎
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○	
	条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。	◎
経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	◎	
	管理費用の執行状況は適正か。	◎	
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。 管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。 特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	◎
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○	
	安全衛生の管理体制は適正か。	○	
個別事項	地産地消の推進	地産地消の推進に積極的に取り組んでいるか	◎
	品質確保	消費者が安心して購入できる農産物生産及び品質確保への取り組みがなされているか	◎
	食育の推進	食育事業に積極的に取り組んでいるか	◎
(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載			

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

各種イベント(コロナ対策をした上で)、チラシでの案内、のぼり旗、看板の設置、店内のポップの充実。つくば分析センターでの残留農薬検査、JAの農薬履歴チェックなどで安心安全な農産物のアピール。

②経費節減に対する取り組み

使用していない場所での電源切りや、水道ガス等使用の節約に努める。整理整頓で無駄なものは買わない。職員の無駄な残業は無くす。

③その他

高齢化が進んでいるが高齢者が生きがいをもって働ける場を提供できることに大きな直売所の価値があると思う。

(2)指定管理業務実施上の課題

生産者の高齢化が進み農産物の減少が見られる。より多くの農産物を出荷してもらうために毎年農業基礎講座など実施し、新しい生産者を増やしていくことを考えている。

(3)次年度以降の取り組み

ひとり一人が生産・販売にいきいきと取り組む直売所をめざす。
お客さんにとって魅力ある店づくりを進める。
小さな改善活動を具体的に実施。
栽培技術を高める。
木曾義仲イヤー(2022年)を盛り上げます。など

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

新鮮でおいしい野菜を提供いただき嬉しく思う。
地方発送への取り組みも有難い。
出張販売等であさつゆの本店に行かれない人にも、あさつゆの商品が買えて嬉しい。

駐車場が狭い。
大きな苦情はありません。

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)

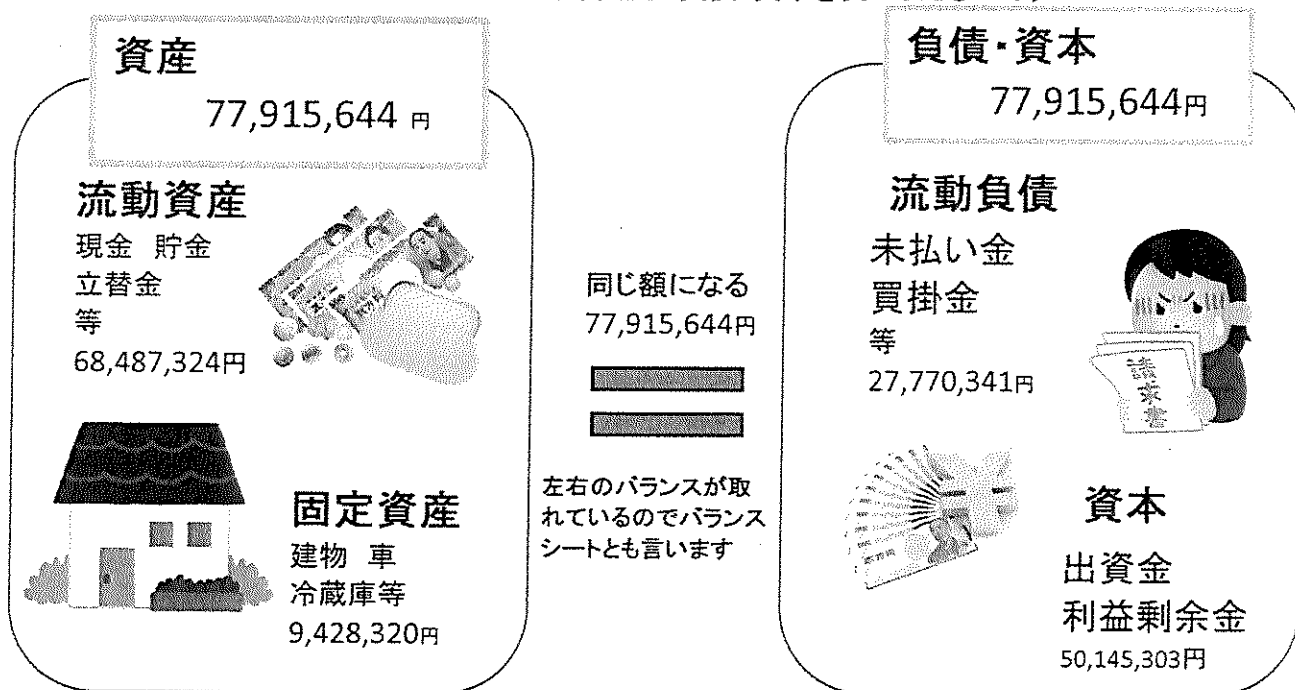
無

決算書の読み方(2021年)

(税抜)

①貸借対照表(たいしゃくたいしょうひょう)

貸借対照表とは会社の財産状態を示します。資産と負債・資本を表にしたものです



現金の余裕を知りたいときは？

流動資産から流動負債を引いた額が、現金の余裕といえます

※ あさつゆの場合、負債は流動負債のみです

(流動資産－流動負債＝4071万6983円)

②損益計算書(そんえきけいさんしょ)

損益計算書とはその年の営業で利益がどのくらいでたかを示したものです

利益計算までの流れ

売上高	89,220,757 円	(委託料収入等)
引く] 売上原価	29,655,653 円	(仕入額)
売上総利益	59,565,104 円	
引く] 販売管理費	58,508,997 円	(職員給与や光熱費など)
営業利益	1,056,107 円	(本業の利益)
足す] 営業外利益	1,305,497 円	(本業以外の利益)
経常利益	2,361,604 円	(税引き前当期純利益)
引く] 法人税等	581,562 円	(法人税、固定資産税除却費)
当期純利益	1,780,042 円	(昨年は1,663,384円)

今年の決算書のポイント！

コロナ禍の影響はまだまだ深刻でした。高齢化なども進んでいます。

ただ、秋の松茸としめ飾り、また11月には内村橋の開通もあり昨年より伸びました。健康第一



決算報告書：あさつゆ第18期（自 2021年 1月 1日、至 2021年12月31日）

貸借対照表

（※あさつゆの資産と負債・資本の状況を示す一覧表（バランスシート））

（税抜）

【資産の部】	（単位：円）		備考
【流動資産】			
現金	5,874,672		年末持ち越した現金の額
普通預金	57,546,565		
定期積立	330,000		しんきん定期積立
現金・預金合計		63,751,237	
商品	2,050,830		仕入商品の年末棚卸額
売掛金	311,502		
カード売掛金	664,069		カード決済分
消耗品	571,413		バーコードシール、レジ袋などの棚卸し額
立替金	1,066,574		学校給食、宅急便などの立替金
未収入金	58,499		翌年に収入になるもの
前払費用	13,200		警備保障・保険の前払い分
流動資産合計		68,487,324	
【固定資産】			有形・無形・その他の資産
建物	3,594,821		大型冷蔵庫・くるみ亭増築部分の未償却分
構築物	447,334		駐車場の「あさつゆ」新規看板未償却分
機械装置	229,049		加工施設備品等の未償却分
工具器具備品	1,932,698		冷蔵ショーケース2台、ハウスの未償却分
車両運搬具	2		ダイハツ軽ワゴン フォークリフト減価償却済み
その他資産（借地権）	2,595,239		1期2期 駐車場整備
ソフトウェア	621,667		システム入れ替え
差入保証金	7,510		車のリサイクル預託金
固定資産合計		9,428,320	
資産の部合計		77,915,644	

【負債・資本の部】

負債

（単位：円）

【流動負債】			備考
買掛金	1,605,278		仕入れ（買取）商品の未払分
未払金	23,102,787		2021年年末時点での組合員、委託会員、業者などへの未払分
未払法人税等	581,500		当期分の法人税等の未払い分
未払消費税	1,923,300		中間納付分を除く2021年分消費税未払分
預り金	115,537		職員の源泉徴収税・市県民税など
震災支援仮受金	249,498		支援コーナーでの売上げ残金
前受金	160,595		産直送料（佐川急便・ヤマト運輸）
未払リース消費税	31,846		リース契約での消費税分
負債の部合計		27,770,341	

資本

【資本金】			
出資金	5,420,000		組合員の出資金（個人2万円、団体3万円）
資本金合計		5,420,000	組合員数（個人：259名、団体：8団体）
【利益剰余金】			
繰越利益	42,945,261		2020年度末の繰越利益
当期利益	1,780,042		2021年度の営業活動で生み出した利益
利益剰余金合計		44,725,303	2021年度末の利益剰余金
資本の部合計		50,145,303	純資産
負債・資本合計		77,915,644	

決算報告書：あさつゆ第18期

損益計算書

(※一年間の収益と費用の計算書)

自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31

【営業損益の部】

経常損益の部 (単位 円)

(税抜)

【営業収益】

【売上高】

			備考
販売委託料収入	41,397,642		組員・委託会員、委託契約業者から頂く販売委託料 バーコード収入を含む 最終精算額を戻した後の金額
商品売上	30,118,327		あさつゆ仕入商品の売上
くるみ亭売上	16,431,295		くるみ亭レジとあさつゆレジ通過分を加えたもの。 (注意:決算書は消費税抜きで計算しています)
その他売上	1,273,493		組員・委託会員年会費・自動販売機収入、太陽光発電 電売電収入、その他
売上高合計		89,220,757	

【営業費用】

【売上原価】

期首商品棚卸高	1,008,007		
あさつゆ商品仕入高	27,391,346		業者等から仕入れた商品の額
くるみ亭仕入高	3,307,130		くるみ亭で仕入れた額
当期商品仕入高	30,698,476		
合計	31,706,483		
期末商品棚卸高	2,050,830		仕入れ商品の年末在庫
売上原価		29,655,653	当期、販売した仕入れ商品の額
売上総利益(損失)		59,565,104	売上高から売上原価を引いた額。粗利益とも呼ばれる
【販売費及び一般管理費】			
販売費及び一般管理費合計		58,508,997	内容は別紙を参照ください
営業利益		1,056,107	営業利益=売上総利益-(販売費及び一般管理費)

【営業外損益の部】

【営業外収益】

受取利息	409		普通預金利子
雑収入	1,163,262		えだまめの会より施設使用料・ 焼き芋屋場所使用料 市からの補助金他
受取手数料	141,826		上田市ゴミ袋委託手数料等
営業外収益合計		1,305,497	

経常利益	2,361,604		経常利益=営業利益+営業外収益
税引前当期純利益	2,361,604		法人税等を引く前の当期利益
法人税等	581,562		当期分の法人税等見込み額
当期純利益	1,780,042		当期生み出した利益
前期繰越利益	42,945,261		2021年末までの繰越利益
当期末処分利益	44,725,303		開店からの繰り越し利益

あさつゆ第18期(自 2021年 1月 1日、至 2021年12月31日)

販売費及び一般管理費内訳書

(単位:円)

(税抜)

役員報酬	1,929,671	組合長、副組合長、理事・監事・地区代表・生産部会長手当
給料手当	27,005,329	職員給与(あさつゆ・くるみ亭)
法定福利費	3,040,458	職員の各種社会保険あさつゆ負担分
福利厚生費	595,102	職員の福利厚生費
雑給	838,797	臨時職員手当 イベント等での手間賃等
外注費	139,645	シルバー人材センター等への外注費用
運賃荷造費	110,363	産直便包装用資材など
支払手数料	5,149,465	J A、会計事務所、社会保険労務士への支払手数料、カード取扱手数料等
広告宣伝費	678,329	各種イベントチラシ新聞折込料、カレンダー等
通信費	768,523	電話料、組合員への通知等
消耗品費	1,678,959	レジ袋、漬物加工所で使用する資材・洗剤・トイレトペーパー他
バーコードラベル代	1,412,982	各種バーコードシール代金
事務用品費	556,164	各種事務用品・コピー機使用料含む
交際費	38,704	各種謝礼、香典、お見舞いなど
修繕費	1,795,245	レジメンテナンス料、消防設備定期点検等 腰越店補修費用
車両費	393,270	車両ガソリン代
租税公課	9,000	各種証明書代
水道光熱費	3,890,437	電気・ガス・上下水道料金、灯油代(あさつゆ他)
新聞図書費	163,564	新聞、産直新聞、農業雑誌等
会議費	25,519	理事会、地区打ち合わせ会議等補助、会議施設使用料
地代家賃	2,065,392	上田市に支払う年間施設使用料、駐車場使用料等
リース料	1,666,314	コピー機・ソフトクリーム機器・軽パン、モップリース・警備保障等
保険料	647,580	食品衛生協会(食中毒保険)、店舗内事故賠償責任保険、車両保険
旅費交通費	313,502	職員通勤費、仕入時、出張などにかかる交通費
景観経費	149,764	景観整備の花種、苗、肥料、培養土等の経費 花壇丸太交換
減価償却費	2,119,240	固定資産の今期減価償却分
雑費	1,327,679	他の科目に入らない諸経費
販売費・一般管理費合計	58,508,997	

監査報告書

- ①理事の業務についてはそれぞれの担当の立場に於いて2年にわたるコロナ禍や、2人の理事が亡くなるなど誠に残念な中でも業務の執行に努力されたことを認めます。
- ②貸借対照表・損益計算書は会計原則に従って組合の財産を正しく示していることを認めます。
- ③腰越店の営業を始め、外部出張販売強化等、役職員の努力により総売上増や客数増に寄与したことを認めます。

令和4年2月10日

監事 中村 晃

監事 飯嶋 繁夫